

# メラミン壁面収納パネル

SDKP-( 30 ~ 300 )( 94 · 69 · 49 )MZ

SDKP-( 30 ~ 300 )( 60 · 94 )MFZ

SDKP-( 62 · 77 )-280MZ

## 取扱説明書・据付工事説明書

このたびは、お買い上げいただき、  
ありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになって、  
正しく又永くお使いください。

取扱説明書は、いつでも見られる場所に  
必ず保管し、必要な時にお読みください。

### もくじ

#### 取扱説明書

安全上のご注意・各部名称 1

お手入れ方法・メラミンパネルの取り外し方・

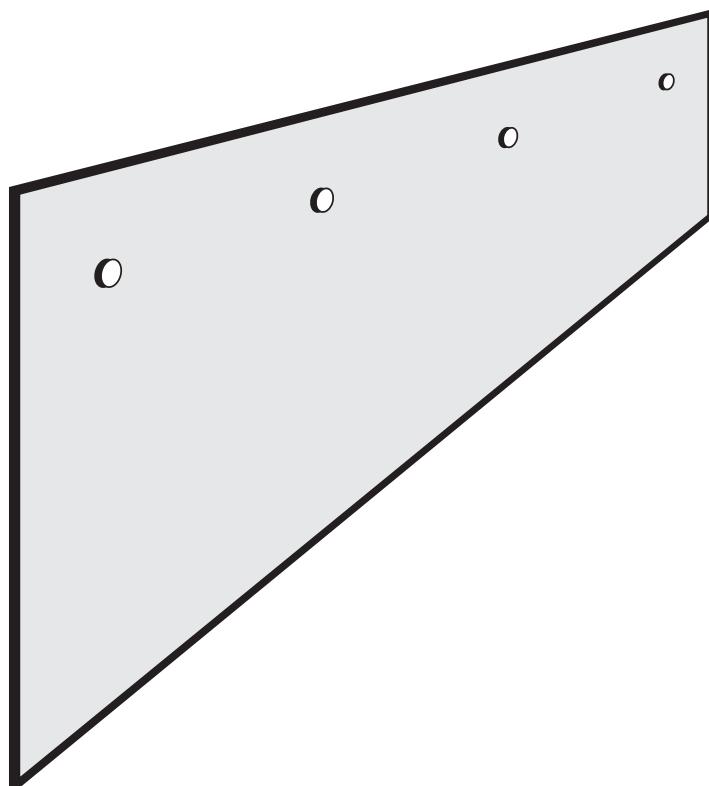
アフターサービスについて 2

#### 据付工事説明書

安全上のご注意 3

取付用壁下地材位置 4

組立方法 5~10



# 取扱説明書

## 安全上のご注意

必ずお守りください

取扱いについて

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。  
安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、  
次の表示で説明しています。

### ⚠ 注意

この表示の欄は「障害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。

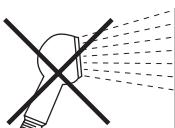


この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。



### 注意

メラミン壁面収納パネルに水等を直接かけないでください。



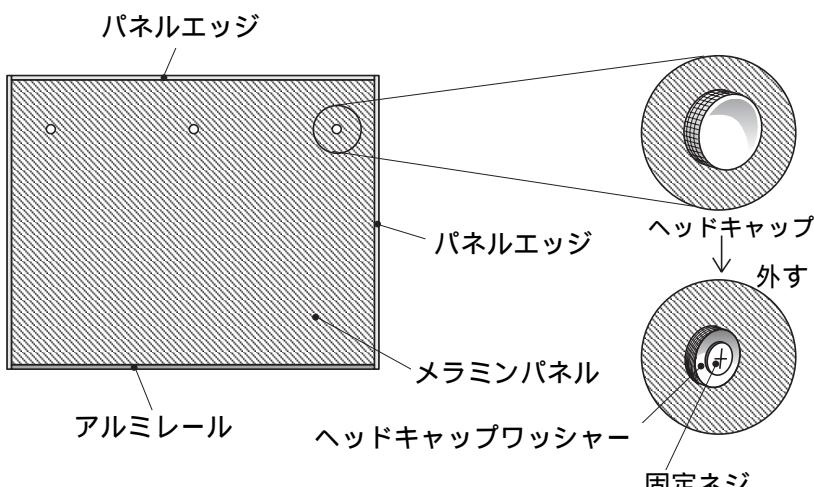
商品の裏側に水等が入り壁面に思わぬ損傷を起こす原因になります。

取り外しを行った場合は施工手順に従ってしっかり取付けてください。



脱落して壊れたり、ケガをする恐れがあります。

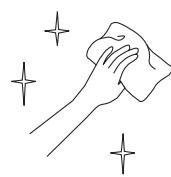
### 各部名称



## お手入れ方法

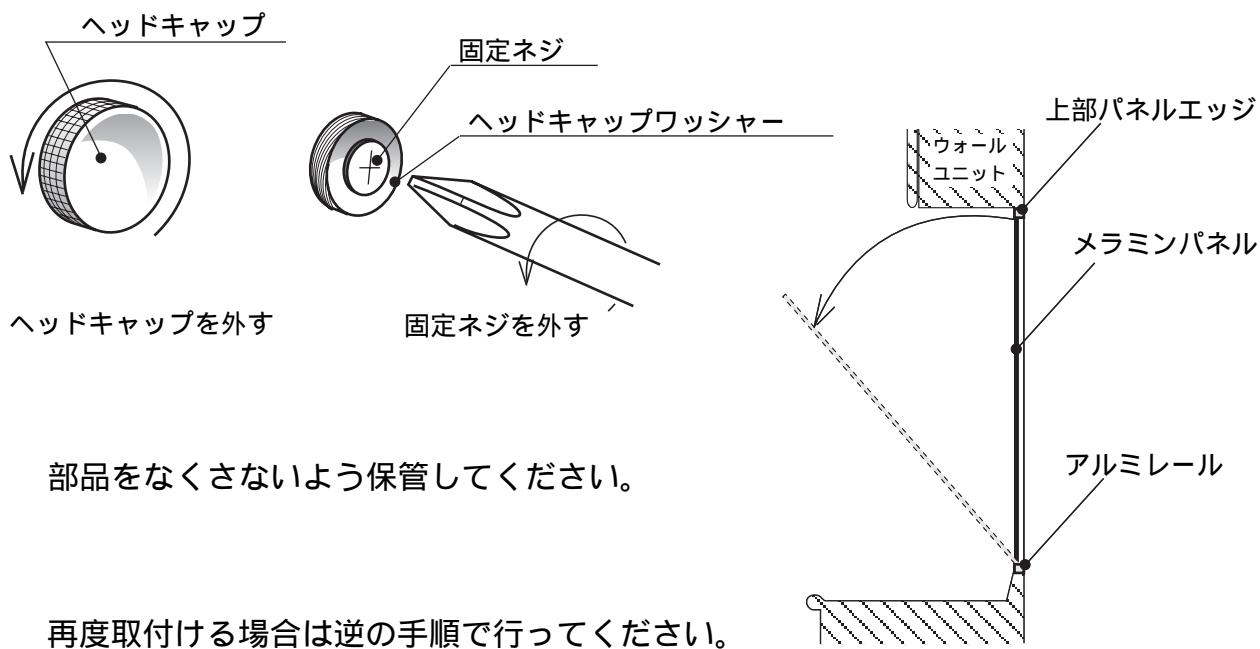
固く絞ったぞうきんで拭くか中性洗剤で清掃してください。

直接水等をかけないでください。  
カビ等の原因になります。



## メラミンパネルの取り外し方

メラミンパネルにオプションパーツがついている場合はそれを取り除きます。  
ヘッドキャップを手で回して外します。  
固定ネジを外します。  
メラミンパネルを外します。（上部を手前に外し下部を最後に引き抜いてください。）  
サイドパネルを外す場合は、アルミレール側を軸にして外します。



## アフターサービスについて

この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき異常のあるとき、  
又はお気づきの点がございましたら、工事店・販売店、又はトーヨー  
キッチンお客様相談室にお問い合わせください。

### ご連絡して頂きたい内容

ご氏名 ご住所 電話番号 お買い上げ日 異常の内容 品番

製品の保証期間はお買い上げ後、取扱説明書に従って正常な使用状態において1年間です。

# 据付工事説明書

## 安全上のご注意

必ずお守りください

据付工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく据付けてください。

表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 <b>警告</b>	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で説明しています。

	この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。
---	----------------------------

据付工事完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。

この「取扱説明書・据付工事説明書」は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、据付工事完了後、お引き渡し時にお客様へお渡しください。

 <b>警告</b>	
据付けは、建築壁の構造を確かめて正しく行ってください。 	加熱機器から、150mm以上離して据付けてください。 

 <b>注意</b>	
この商品に取付けるオプションパーツはそれぞれの据付工事説明書をよく読んで正しく取付けてください。 	オプションパーツを取付けるときに既存の取付穴位置より外側に穴等を開けないでください。 

## 取付用壁下地材位置

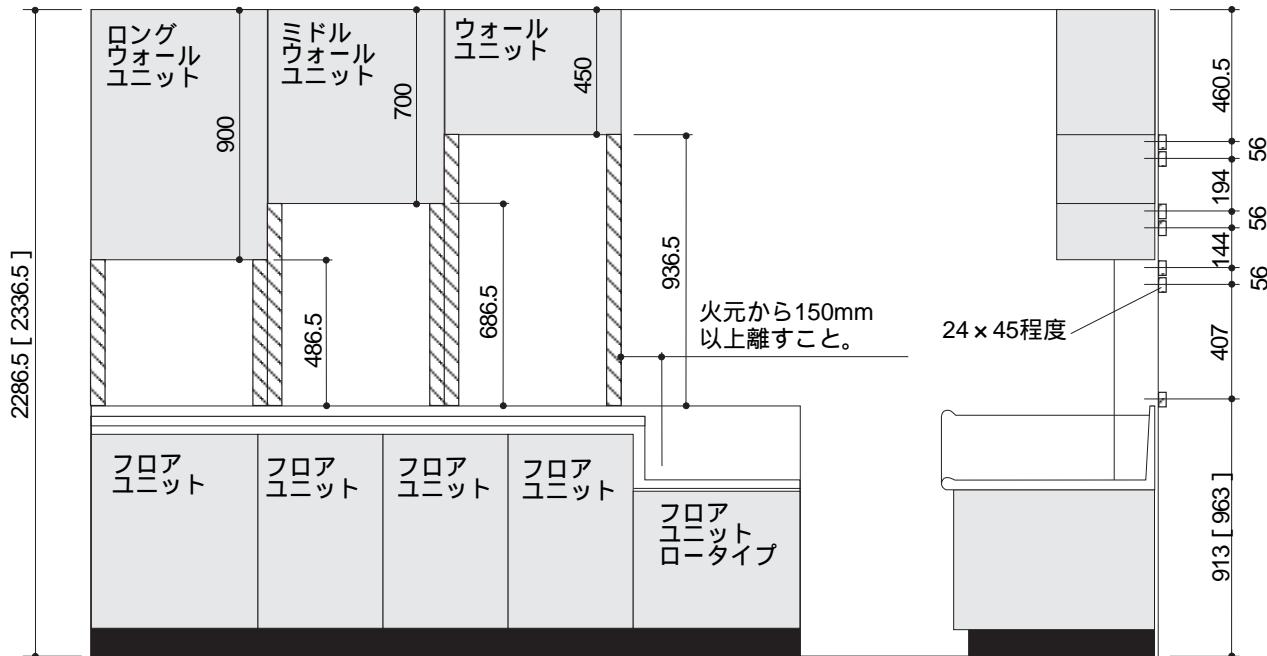
あらかじめメラミン壁面収納パネル（以下パネル）を取付ける壁面は仕上げますが図1・図2・図3の位置に下地材が入るようにしてください。  
(縦胴縁、横胴縁共に24×45程度のものを使用)  
[ ] 内寸法は、AF仕様【H=150】の場合を示す。

### 間口フリープラン

図1

縦胴縁位置

横胴縁位置



### 間口・高さフリープラン

図2 縦胴縁位置

横胴縁位置

サイドパネル

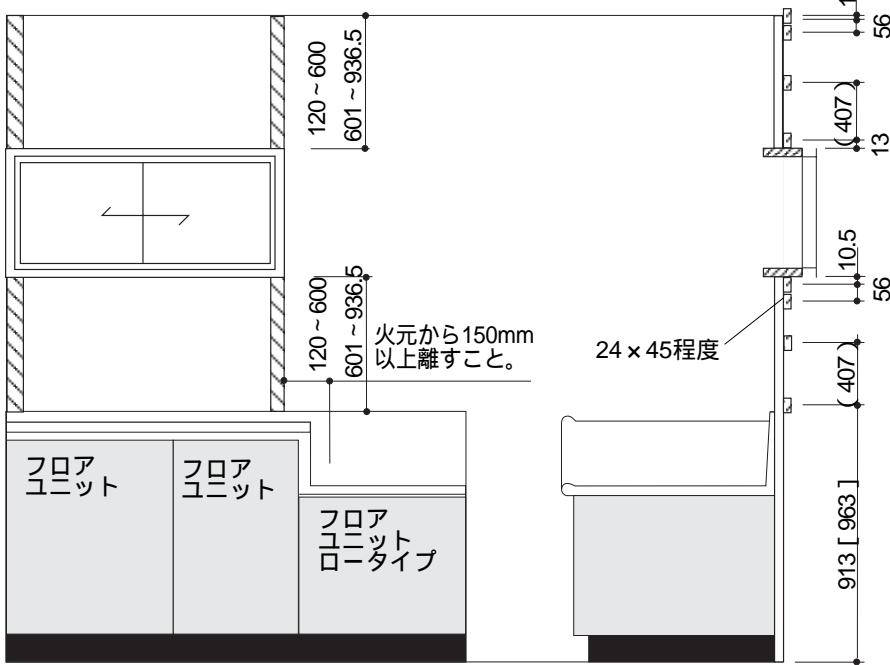
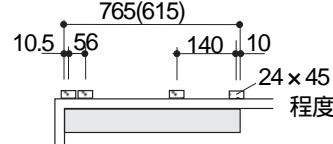


図3 縦胴縁位置



横胴縁位置

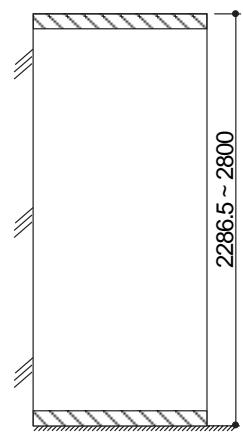


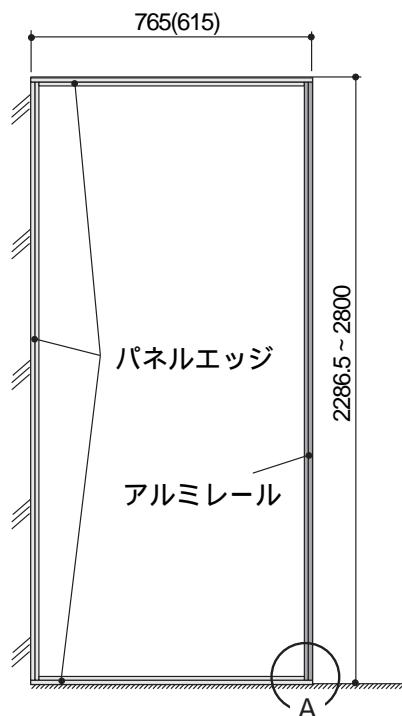
図3はRを示します。

## 組立方法1

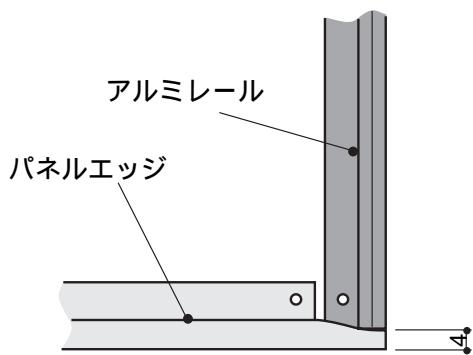
## 1. サイドパネルの組立方法

パネルは図4に示すように、アルミレールとその他3ヶ所に、樹脂製のパネルエッジをはめ込むように取付けます。

図4



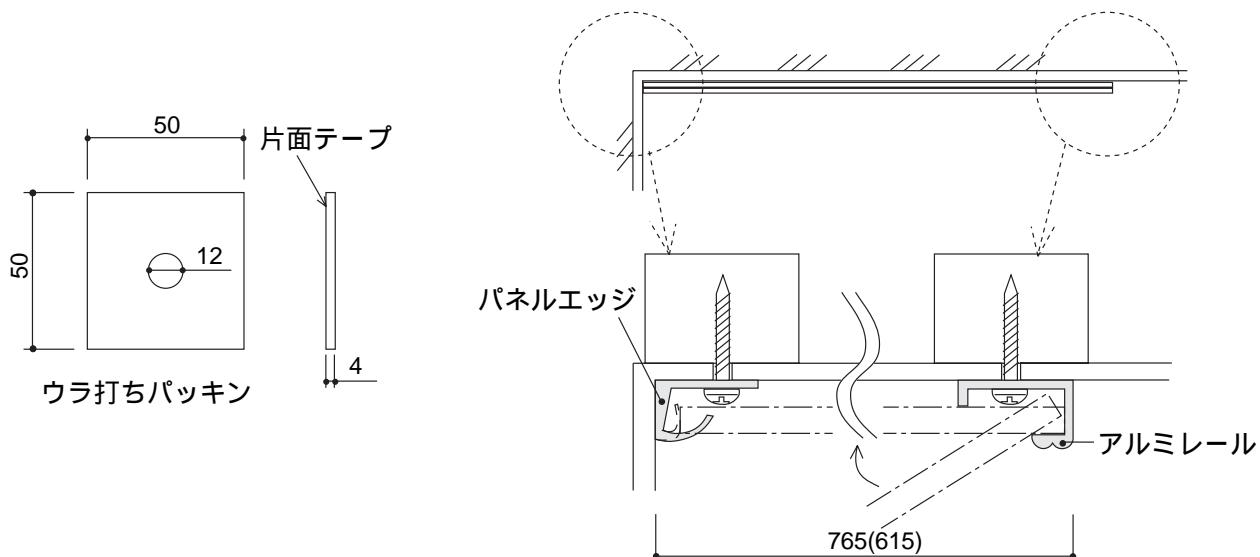
A



まず、壁面のコーナーより765(あるいは615)mmの位置がアルミレールの端となるように位置決めをします。次に、パネル上下部の位置決めをします。上部はパネルを取付けたい位置の上端より4mm、下部は床面より4mm内側に入る位置で、床面に対して垂直になるように、アルミレールを付属ネジ(+バインドタッピングネジ3.5×30)で、固定します。その後、上下のパネルエッジをアルミレールと直角になるように取付けます。最後に、側面のパネルエッジを壁面のコーナー側に垂直に取付けます。

メラミンパネルの取付けは、ネジ止め用穴部分のウラ打ちパッキンを貼り付け(片面にテープがついています)、パネルの側面をアルミレールのミゾへ入れ、壁面に対して水平にはめ込みます。次に、壁面へネジ止めしますが、ヘッドキャップワッシャーを用いて、パネルに対して直角になるように、穴の中心部分にネジ止めをします。ネジ止めにゆるみ等がないことを確認し、ヘッドキャップを取付けてください。

ただし、穴がフロアユニットやウォールユニットで隠れてしまう場合は、ウラ打ちパッキンのみ貼り付け、ネジ止めはしないでください。

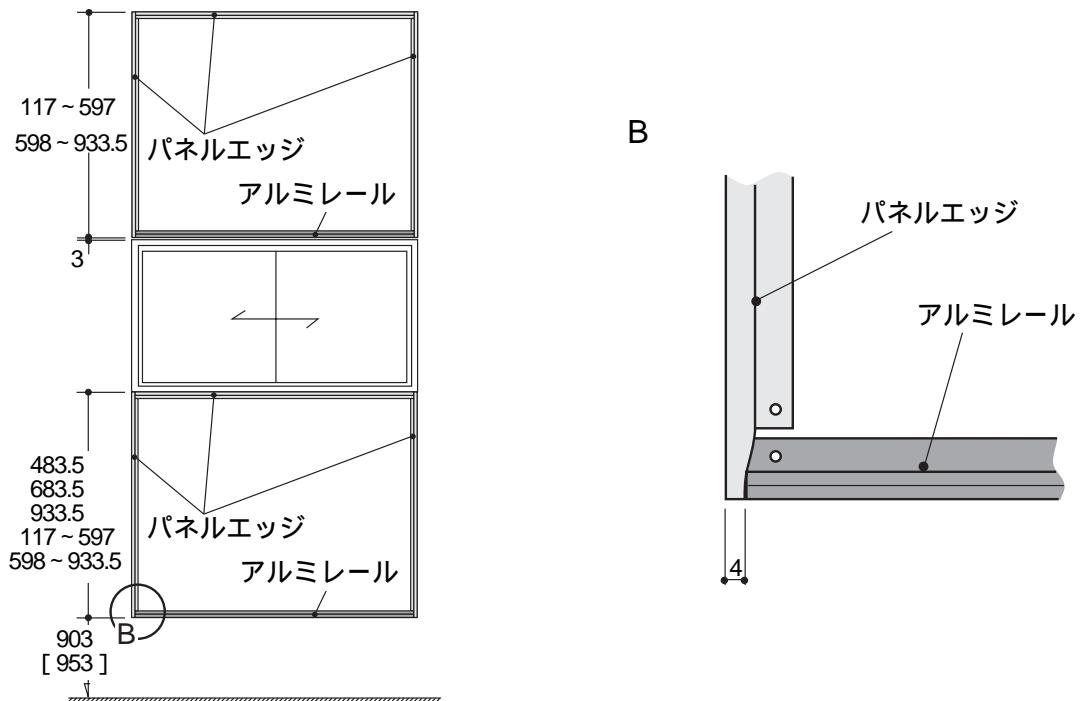


## 組立方法2

### 1. メラミン壁面収納パネルの組立方法

パネルは図5に示すように、下部アルミレールと両サイドおよび上部に樹脂製のパネルエッジの内側へはめ込むように取付けます。（パネルを複数使用する場合でも、下部アルミレールは間口3000までは1本を使用し、それ以上の場合は継ぎ足します。）

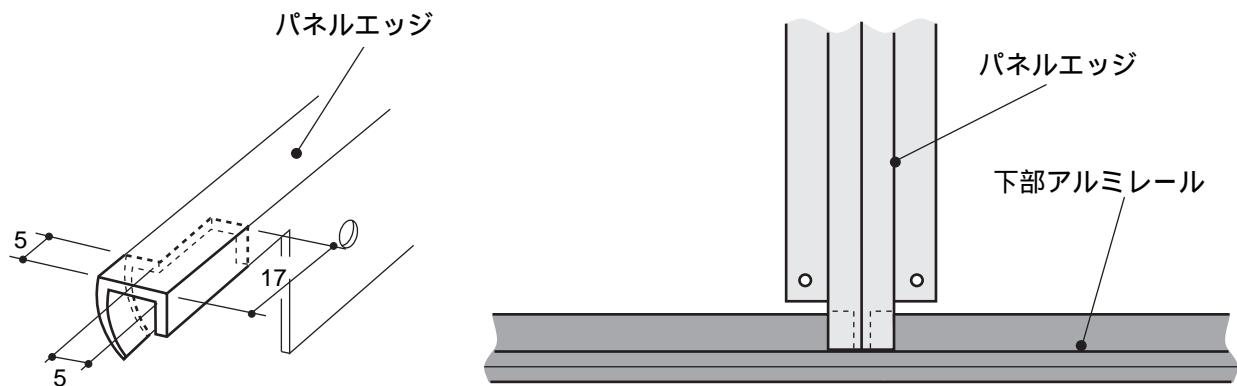
図5



[ ] 内寸法は、AF仕様【H=150】の場合を示す。

パネルをフロアユニットの上部より取付ける場合は、床面より903mm (AF仕様【H=150】の場合953mm) 窓の上部より取付ける場合は、窓の上端より3mmの位置が、アルミレールの下端となるように位置決めをします。次に、パネル側面の位置決めを行います。そして下部アルミレールを側面位置より4mm内側に入る位置に付属ネジ (+バインドタッピンネジ3.5×30) で固定します。そして縦のパネルエッジを側面位置に正確に取付けてから、横パネルエッジをパネルの上部位置に正確に取付けてください。また、複数のパネルを連続させてセットする場合は、縦パネルエッジの下部（下部アルミレール側）を図6のようにニッパー又はレザーソー等で加工してください。

図6

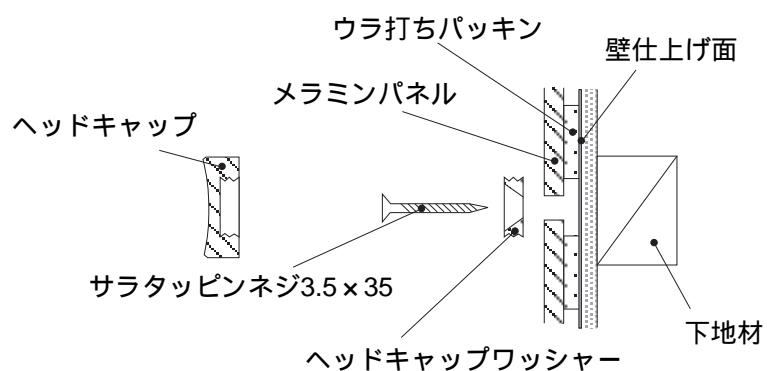
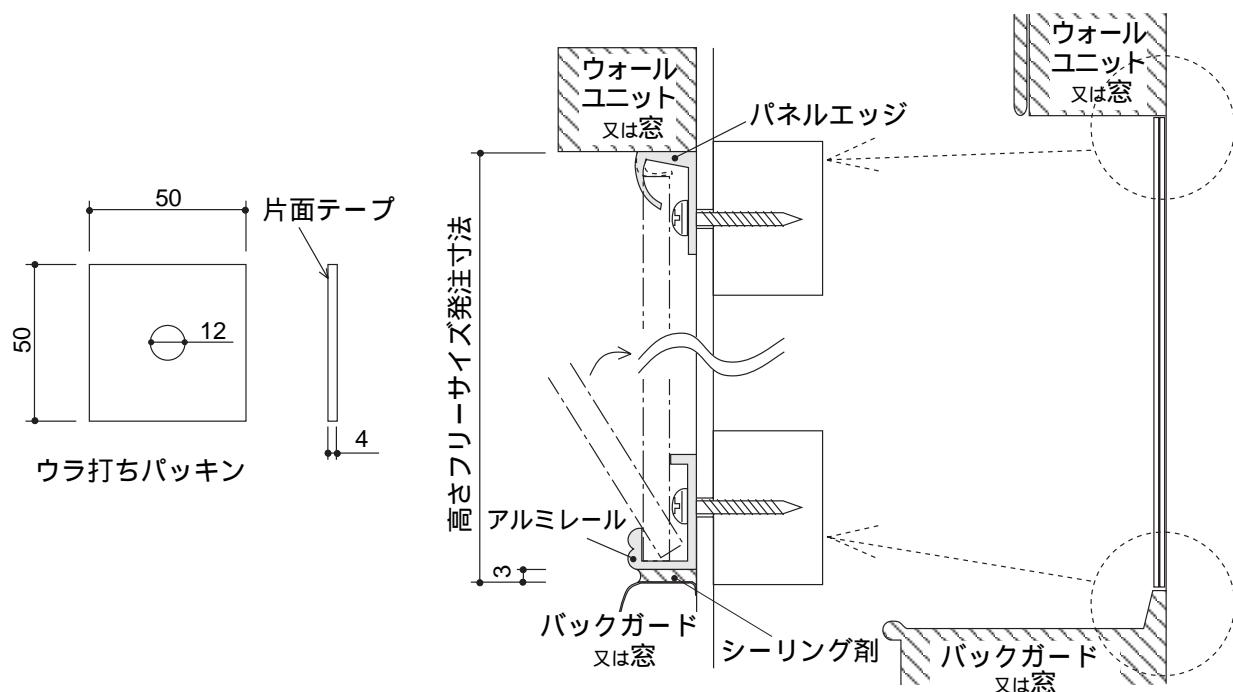


メラミンパネルの取付けはネジ止め用穴部分のウラ打ちパッキンを貼り付け（片面にテープが付いています）下部をアルミレールのミゾへ入れ壁面側へ垂直に立てます。次に壁面へネジ止めしますがヘッドキャップワッシャーを用い、穴の中心部分にパネルに対して直角になるようネジ止めをしてください。ネジ止めにゆるみ等が無いことを確認し、ヘッドキャップを取付けてください。

アルミレール下側の目地をシリコン系シーリング剤にてシーリングしてください。

シリコン系シーリング剤：防カビタイプ・クリア（別途購入）

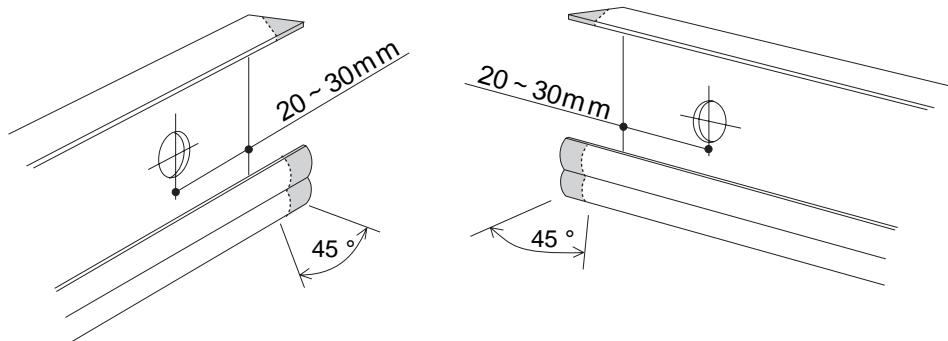
シーリング剤の使用方法については、シーリング剤の説明に従ってください。



## 2. コーナーの納まり

パネルをL型にセットする場合は次の作業が必要です。

A. 下部アルミレールのコーナー側を下図のように金ノコ、ヤスリ等で加工します。

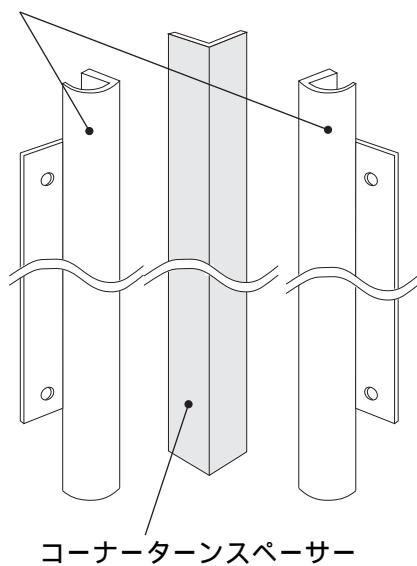


B. 下部アルミレールのコーナー側、端から20~30mmの位置にネジ穴を開ける。

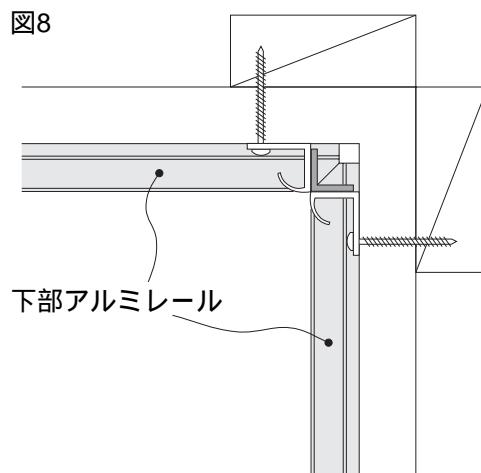
C. 縦パネルエッジを図6(6ページ)で示すように加工してください。

D. コーナーターンスペーサーを図7に従い縦のパネルエッジへ両面テープを使用し貼り付けます。(高さフリーサイズのパネルを使用した場合は、コーナーターンスペーサーを必要な長さにカットして使用してください。)

図7  
縦パネルエッジ



E. 図8に従い壁面コーナー部分へ縦パネルエッジをネジ止めしてください。



### 3. 照明幕板部分切り欠き

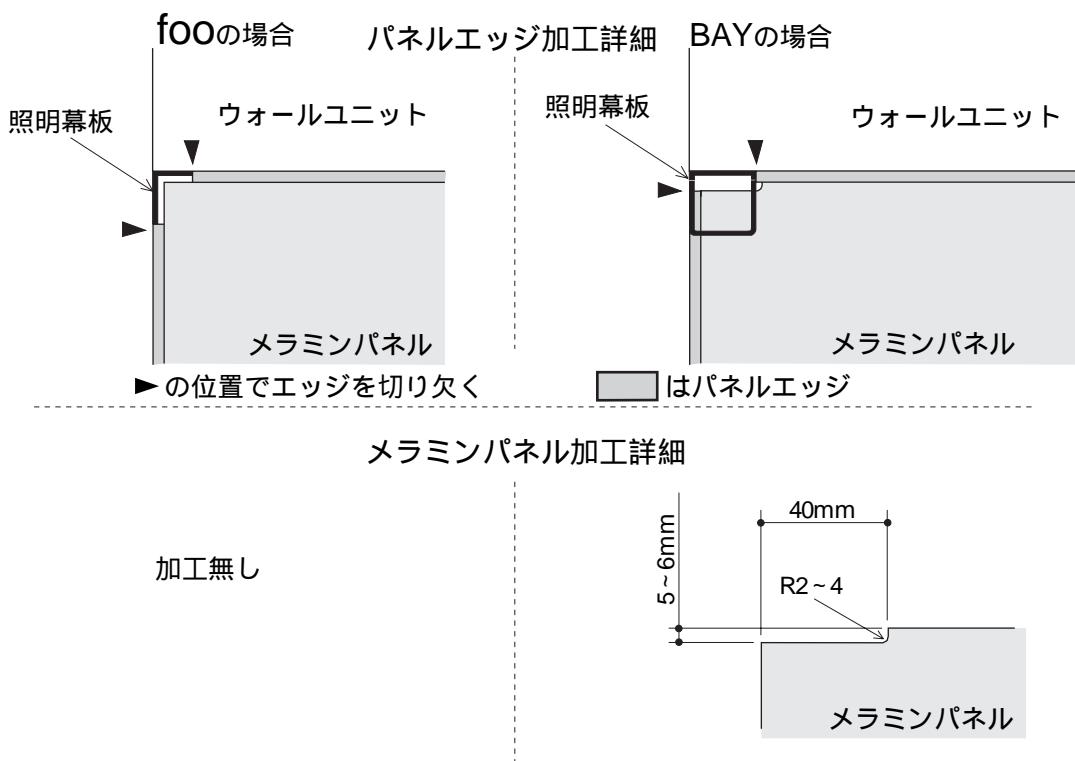
ウォールユニットに照明器具が付く場合はパネルおよびパネルエッジに図9のような加工が必要です。

(現物合わせで加工します)

パネルの切り欠きに入りすみが出来る場合はドリルで 4~8の穴開けをしておいてから切り欠いてください。

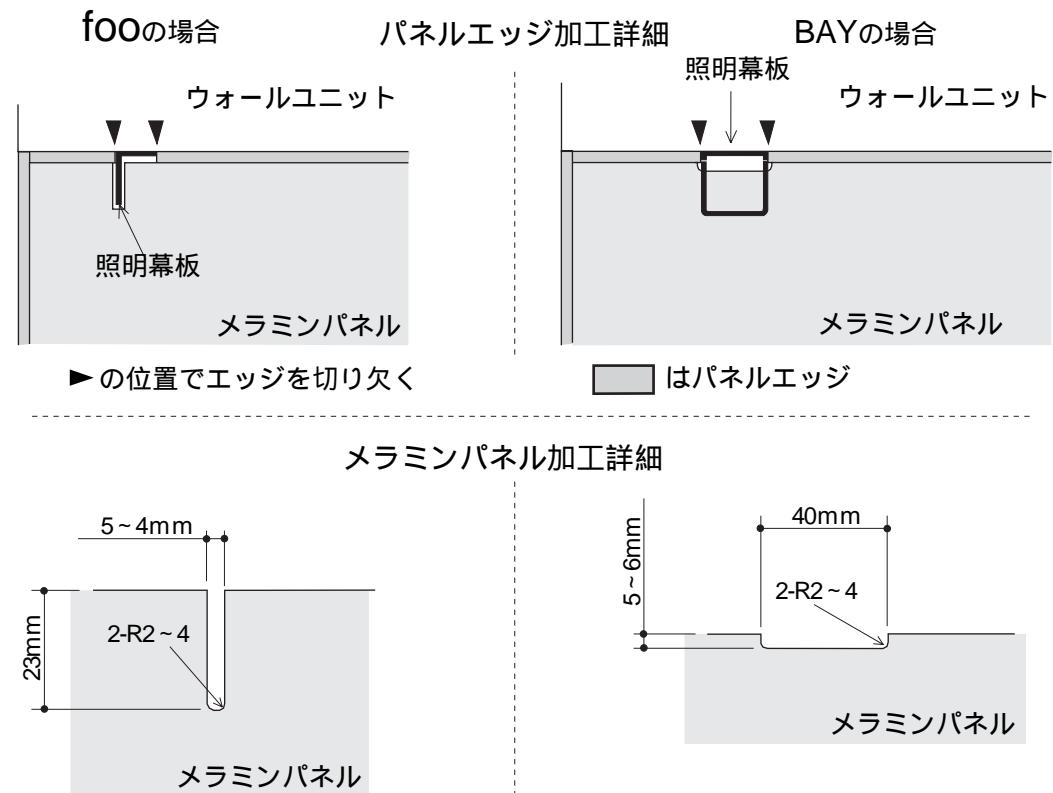
入りすみは必ずRにしてください、割れる恐れがあります。

図9  
正面図



パネルの途中で照明カバーが終わる場合

図10  
正面図

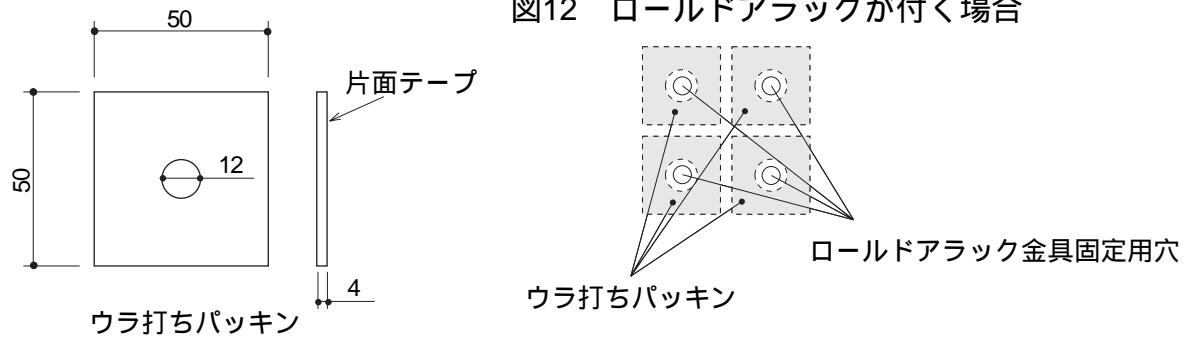


#### 4.パイプパーツ・ロールドアラックが付く場合

パイプパーツの取付けはメラミンパネルの穴を利用しますが、都合により他の位置に穴開けが必要になった場合ドリルで 8の穴を開けてください。(開けた穴のウラ面には必ずウラ打ちパッキンを貼り付けてください)穴開けは既存の穴位置より外側には開けないでください。

ロールドアラックの取付けはロールドアラックの取付説明書に従い穴開け( 8 )をします。ウラ打ちパッキンの位置は図12の通りです。

図12 ロールドアラックが付く場合



#### ウォールラックの場合

アルミフックラインをパネルエッジより7mm以上離して取付けてください。

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入頂けます。  
詳しくは、<http://www.toyokitchen.co.jp>をご覧ください。

トヨーキッチン&リビング株式会社

〒501-3295 岐阜県関市下有知6315-1  
電話 0575(22)1234(代)



TOYO KITCHEN

トヨーキッチン&リビング株式会社

お客様相談室

0120-104078

〒107-0062 東京都港区南青山5-11-14